

葬儀社は 事前に 選ばないといけない時代

事例に学ぶ お財布の守り方③

よくあるトラブル事例

- ・ 電話で家族葬はいくらか、を聞いたら40万円といわれた。でも実際は40万円では絶対にできず、180万円かかった。
- ・ 事前に見積を依頼。一週間後に亡くなり、葬儀を依頼したが最終的に支払い総額は2倍になった。

葬儀の料金トラブルで一番多いのが「最初に聞いた金額と違う」という話です。電話問い合わせや事前相談では、葬儀社側の他社より安い金額を言わないと集客できないという焦りから、実際より安い金額を伝えることが少なくありません。ポイントは、どうすれば「支払い総額」を知ることができるか、です。

①見積金額 = 支払い総額とは限らない

生活者が考える総額とは、お財布から全部でいくら支払うか、です。

でも、葬儀社が考える総額は

- ・ 葬儀社が領収書を発行する部分（火葬料や料理代は含まれない）
- ・ 自社が集金を担当する部分

など、葬儀社により総額の定義がまちまちです。

②支払い総額が簡単にわかる「魔法の質問」

見積書をもらい、合計金額を指さして、

「このほかに支払うものはないですね」と念を押します。

このとき、「他に●●とか、●●がかかります」といった

数字（金額）の後出しをする葬儀社は要注意です。

ちなみに藤 式典は「大丈夫、これでできますよ」と言い切れます！

【アドバイス】

見積で大切なのは、安いか、ではなく支払い総額が正直に書かれているかです。

藤 式典 では皆様がきちんと検討できるように、

葬儀社以外の費用も含め、1円単位で正直に見積を作成していますので、

皆様から「ちゃんと予算内で葬儀ができた」と大変喜ばれています。

これからも皆様の安心を守っていきたいと思っています。



社長の尾藤です
何でもご相談ください



どの葬儀社がいいの？

藤 式典が選ばれる理由
追加代金の心配なし

第1位

予算内で葬儀ができる！



毎日新聞 東京本社で行われた
終活セミナー当日の様子

新聞社主催 終活セミナーで
追加代金のない

良心的な葬儀社の見積例

として市内の葬儀社で唯一紹介された実績！

第2位

写真スライド など
思い出の宝箱 無料！

故人様に心をたむけ、しっかりと偲ぶために。

思い出の写真スライドや思い出コーナーを無料で提供しています。

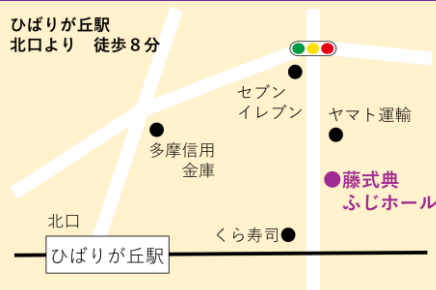
※花祭壇プラン限定サービスとなります。



第3位

とことん親切！
地域の皆様に信頼されて30年！

ご家族が大切な方に「してあげたいこと」を叶えるための
ヒアリングや提案を丁寧に行うことで、
後悔のない、心癒されるお葬式を提供しています。



売り込み、押し付けはいたしません。安心してご相談ください。

家族葬式場 **ふじホール**

ちょっと聞いてみよう！

(有) 藤 式典 24h 受付 ☎ 0120-961-940

ふじホール：西東京市栄町2-8-12

本社：西東京市ひばりが丘北4-1-6